



岡本 知高

Concerto del Sopranista

2025-2026

ソプラニスタ “奇跡の歌声”
その声は聴くものすべてを
美しく揺さぶる…

公演日程 2025 年

10月24日(金) 7:00p.m. (宮崎県立芸術劇場)

メディキット県民文化センターアイザックスターンホール

入場料金：A席¥6,500 B席¥6,000 C席¥5,500

(民音会員料金：A席¥5,000 B席¥4,500 C席¥4,000) (税込)

10月27日(月) 7:00p.m.

宇佐文化会館・ウサノピア大ホール

入場料金：¥6,500 (民音会員料金：¥5,000) (税込)

10月29日(水) 7:00p.m.

市民会館シアーズホーム夢ホール

入場料金：A席¥6,500 B席¥6,000 (民音会員料金：A席¥5,000 B席¥4,500) (税込)

チケットのお求めは

チケットぴあ(セブン-イレブン)

[Pコード：297-161【宮崎】、297-162【宇佐】、297-163【熊本】]

ローソンチケット

①WEB <https://l-tike.com/>

②ローソン・ミニストップ店頭Loppi [Lコード：83268]

[https://eplus.jp/\(ファミリーマート\)](https://eplus.jp/(ファミリーマート))

イープラス

【宮崎公演】

メディキット県民文化センター内チケットセンター ☎0985(28)7766

[窓口・電話受付] 10:00~18:00 / 月曜休館 (月曜が祝日の場合は翌平日休館)

西村楽器micc本店 ☎0985(24)4141

宮崎山形屋 ☎0985(31)3202

【熊本公演】

ムラヤマレコード(水前寺本店) ☎096(383)1780

お問い合わせ

MIN-ON宮崎 ☎0985(27)8941【宮崎公演】

MIN-ON大分 ☎097(553)5990【宇佐公演】

MIN-ON熊本 ☎096(344)4646【熊本公演】

※未就学児童の入場は固くお断り致します。



岡本 知高

Concerto del Sopranista

2025-2026



写真：山本純子
衣装：萩野 綾
ヘアメイク：中村潤 (Shiseido)

「奇跡の歌声」

ソプラニスタ 岡本 知高

クラシックから

日本の名曲までを披露！

1976年生まれ 高知県宿毛市出身
ソプラニスタ (男性ソプラノ歌手)

変声後も強靱なドラマティック・ソプラノの音域が自然に維持され続けている世界的にも大変希有な「天性の男性ソプラノ歌手」である。

国立音楽大学を卒業後、フランスのブーランク音楽院を首席で修了。

心の深淵に温かく響く唯一無二の歌声は「奇跡の歌声」と称され、個性的なキャラクターとコスチュームも併せてクラシック界にとどまらず各方面からの呼び声も高い。そのレパートリーは幅広く、宗教曲、オペラ、クロスオーバー、日本の唱歌やポップスと多岐にわたり、2006年より担当し続けているフジテレビフィギュアスケート中継テーマ曲「ボレロ」ではまさにその真骨頂を聴くことが出来る。

また、大学時代よりライフワークとして取り組んでいる全国の学校訪問コンサートでは子供達とのふれあい活動にも尽力している。

2023年11月にCDデビュー20周年を迎え、1年をかけたキャリア初のロングランコンサートツアーを達成し、その模様がWOWOWプラスにて独占放送された。

株式会社ホリプロ所属。

2014年 『ソチオリンピック日本選手団結団式』にて国歌独唱。

2016年 アメリカ・ニューヨークのデビット・H・コーク・シアターにて
ブロードウェイミュージカル『シカゴ』宝塚歌劇 OG バージョンに出演。

2019年 『世界フィギュアスケート選手権 2019』にて『Boléro IV ~ New Breath ~』を生パフォーマンス、国歌独唱。

2021年 『東京 2020 オリンピック閉会式』にてオリンピック賛歌独唱。

2022年 『東京ヤクルトスワローズ開幕戦』にて国歌独唱。

2023年 『世界フィギュアスケート選手権 2023』にて国歌独唱。



出演 ソプラニスタ 岡本 知高
ピアニスト 飯田 俊明
キーボーディスト 米田 直之
パーカッショニスト 新村 泰文

プログラム

- あなたに太陽を ● World in union
- いのちの歌 他

※やむを得ず曲目が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。



飯田 俊明

Toshiaki Iida

ピアニスト

PTNAデュオ特級最優秀賞受賞。その後クラシック・クロスオーバーを軸に活動。岡本知高の他、池田直樹、柿澤勇人、田代万里生、中島啓江、平原綾香、ミネハハや劇団四季、宝塚歌劇団、二期会などの多彩なヴォーカリストをピアノ、作編曲の両面からサポート。CD、TVの他、大日本ヒルズ時報、ゲーム、愛知万博、安藤美姫アイスショーなどに作品提供。朗読コラボも多く、山根基世、進藤晶子、松平定知らアナウンサーや、中村獅童、二本てるみらと共演。最近の活動はホリプロ60周年オールスターミュージカルCD、伍代夏子歌謡劇音楽、NHKドキュメンタリー「沁みる夜汽車」、NHKドラマ「生きてふたたび」音楽など。

【Website】<http://toshiaki-iida.com/>



米田 直之

Naoyuki Yoneda

キーボーディスト

高校在学中よりジャズ理論を学び、大学卒業後にロンドンへ音楽留学。笹路正徳にデモテープを認められプロ活動を開始。サウンドクリエイターとして幅広い音楽性を発揮し、多岐に渡るアーティストと共に楽曲やステージを作り上げている。映像音楽制作においてはジャズ/ラテン/ミニマルを基礎としたスタイリッシュな音像が特徴的。京都水族館、福岡タワー展望室など施設内サウンドデザインも手掛ける。2024年「phil ensemble」の一員としてニューヨークのレーベルからアルバム「Quyuras」を発表。プログラミング言語Scratchによるアート・教育活動にも参加。

【Website】<https://linktr.ee/naoyukiyoneda>



新村 泰文

Shinmura Taiken

パーカッショニスト

1977年北海道出身。和太鼓奏者の父に太鼓を学び、クラシックを通じ西洋打楽器を習得。ドラムを猪俣猛に師事。多種多様な打楽器を駆使したジャンルレスな演奏で、池田綾子、石井竜也、遠藤響子、岡本知高、島田歌穂、田代万里生、冬野ユミ、濱田めぐみ、林部智史、平原綾香、藤澤ノリマサ、村井秀清、波辺美里、など、アルバムレコーディング、ツアー、ライブ、コンサート映像作品に参加している。『Neighborhoods』メンバー。2022年1stアルバム『esperanto』をリリース。

【Website】<http://shinmura-drums.com/>